

待望の  第2弾！

バクレー監督が 希望をもって行動している人に会いに行く！

米軍は日本を守ってくれるのか!?



「ザ・思いやり」PART 2

～希望と行動編～

監督 リラン・バクレー

シリアスだからコミカルに！ さらに問いかける
在日米軍は世界の戦場に出張ばかり？ そとで何してるの？
オキナワでも不条理ばかり そこに希望はあるの？
本当の「思いやり」をもって生きる人々の声を聞きたい！

日本に住むアメリカ人が作るドキュメンタリー



出演：横井久美子(歌手) 松元ヒロ(コメディアン)
前泊博盛(沖縄国際大学教授) ほか 全国の思いやりの あるみなさん
編集：伊藤ニコラ 音楽：ダレン・チルトン 撮影：高尾 徹 伊藤ニコラ
製作：平沢清一 リラン・バクレー 佐藤 契 <http://zaomoiyari.com/> 日本/90分/2017年



あなたの地域、グループで 上映会を企画しませんか？
小規模な上映会、学習会から 大規模な上映会、イベントまで
安心してお手軽に企画いただけるシステムになっております！

上映料は1万円より まずは お気軽に下記までお問合せください↓

「ザ・思いやり」事務局：平沢清一 (☎ 090-4135-2563) 佐藤 契 (☎ 090-2625-8775)
(Eメール： zaomoiyari@hotmail.co.jp)



アメリカ人がみたニッポンを伝えたい 〇〇 あきらめず行動して生きる人びとの姿を！



おもいやり予算とは？

1978年、時の防衛庁長官・金丸信が、在日米軍基地で働く日本人従業員の給与の一部(62億円)を日本側が負担すると決めたことから始まる。日米地位協定の枠を超える法的根拠のない負担に対して、円高ドル安などによってアメリカの負担増を考慮した金丸が、「思いやりの立場で対処すべき」などと答弁したことから、思いやり予算と呼ばれるようになった。

Sympathy for the Troops

リラン バクレー 監督プロフィール

Leland Buckley (1964年生まれアメリカ・テキサス州出身) '80年、高校1年で初めて来日し埼玉でホームステイ。歴史を専攻し高校社会科の教員資格を取得。アメリカで大学院終了後、日本の大学院で文部省の大学院研究員として日本文学を専攻。'95年に天野文子氏の広島原爆日記を英訳し、原爆投下50年に、天野氏と数人でアメリカ各地を訪問し、テレビ、ラジオ番組等で原爆禁止をアピール。他にも、地産地消、食糧やエネルギー自足に興味を持って活動。英会話スクール経営。青山学院大学英語講師。20年以上神奈川県在住。日本語ペラペラ 英語もペラペラ